

3月12日、町立東小川小学校の閉校式典に参加しました。昭和58年に町の小学校としては5番目に開校したものです。町では少子化対策として学校再編等審議会の答申をもとに東小川小学校の子ども達に、より良い教育環境を実現するため令和4年度から小川小学校へ統合することになりました。東小川小学校は39年間の歴史を積み重ね2,131名の卒業生を送り出してきました。長年にわたり愛情を注ぎ学校の発展に尽くされた皆様に深く感謝を申し上げます。4月からは子ども達にとって新しい環境となる学校生活ですが、どちらの児童も純粋な子ども達ですので直ぐに溶け込めることでしょう。

町長エッセイ



3月、小学校や中学校は別れのシーズンでもあります。15日には西中学校の卒業式に立ち会いました。一人一人に校長先生から卒業証書が手渡され、三年間の思い出をかみしめながら、それぞれが次の目標に向かうことでしょう。

また、24日は、東小川小学校の最後の卒業式にも立ち会いました。一抹の寂しさがただよいましたが、そこはひがしっ子です。ライライライライ…の歌声とともに元気に巣立ち、4月からは東中学校へと足取りも軽やかに進むに違いないと思いました。

松本恒夫